

○水生生物モニタリング調査結果一覧（新田川E）

<新田川E 水質底質採取項目>

項目	一般分析項目		放射性物質分析項目			
	水質	底質	水質 (Cs)	水質 (Sr)	底質 (Cs)	底質 (Sr)
E-2 a	○	○	○	○	○	○

<新田川E 現場測定項目>

項目	調査緯度・経度		調査日時			水質	底質				その他	
	緯度	経度	日	時刻 (水)	時刻 (泥)		水温 (℃)	泥温 (℃)	性状	色相	混入物	全水深 (m)
E-2 a	37.6640°	140.9447°	R3.10.22	11:35	11:48	13.2	13.2	砂	10YR4/3	なし	0.50	35

<新田川E 一般分析項目・放射性物質分析項目 水質>

項目	調査緯度・経度		調査日時		pH	BOD (mg/L)	COD (mg/L)	DO (mg/L)	電気伝導率 (mS/m)	塩分	TOC (mg/L)	SS (mg/L)	濁度 (度)	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)	Sr-90 (Bq/L)
	緯度	経度	日	時刻												
E-2 a	37.6640°	140.9447°	R3.10.22	11:35	7.4	<0.5	3.3	10.8	7.0	0.04	1.1	16	12.3	0.0040	0.12	0.0014

注) N.D.は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

<新田川E 一般分析項目・放射性物質分析項目 底質>

項目	調査緯度・経度		調査日時		pH	酸化還元電位 E <sub>N.H.E</sub> (mV)	含水率 (%)	IL (%)	TOC (mg/g-dry)	土粒子の密度 (g/cm <sup>3</sup> )	粒度組成								Cs-134 (Bq/kg-dry)	Cs-137 (Bq/kg-dry)	Sr-90 (Bq/kg-dry)
	緯度	経度	日	時刻							礫 (2~75mm) (%)	粗砂 (0.85~2mm) (%)	中砂 (0.25~0.85mm) (%)	細砂 (0.075~0.25mm) (%)	シルト (0.005~0.075mm) (%)	粘土 (0.005mm未満) (%)	中央粒径 (mm)	最大粒径 (mm)			
E-2 a	37.6640°	140.9447°	R3.10.22	11:48	7.5	478	21.7	1.2	1.7	2.662	1.1	15.2	72.5	6.6	1.4	3.2	0.58	4.8	9.8	260	0.15

注) N.D.は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

<新田川E 分析項目 水生生物>

地点	採取場所	調査緯度・経度		採取日	門	綱	目	科	学名	和名	個体数	採取重量 (kg-wet)	特記事項			放射性セシウム(Bq/kg-wet)			Sr-90 (Bq/kg-wet)
		緯度	経度										成長段階	消化管内容物	測定部位	計	Cs-134	Cs-137	
E-2 b	新田川本流	37.6635°	140.9452°	R3.10.20	藻類・植物	—	—	—	—	河床付着物 (藻類を含む)	—	0.0039	—	—	—	180	N.D. (20)	180	—
					軟体動物	腹足	盤足目	カワナ	<i>Semisulcospira libertina</i>	カワニナ	30	0.019	未成体/成体	—	軟体部	17	N.D. (4.2)	17	—
					脊椎動物	硬骨魚	ウキ	ウキ	<i>Anguilla japonica</i>	ニホンウナギ	3	0.62	未成魚/成魚	空胃	内臓除去	28	N.D. (1.2)	28	—
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	<i>Tribolodon hakonensis</i>	ウグイ	19	0.42	未成魚/成魚	—	—	24	N.D. (1.4)	24	—
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	<i>Cyprinus carpio</i>	コイ	2	0.23	未成魚	—	—	13	N.D. (1.4)	13	—
					脊椎動物	硬骨魚	ナマス	ナマス	<i>Silurus asotus</i>	ナマス	1	0.11	未成魚	効エビ	内臓除去	14	N.D. (1.6)	14	—
					脊椎動物	両生	無尾	アマガエル	<i>Rana japonica</i>	ニホンアカガエル	3	0.018	成体	—	—	35	N.D. (4.9)	35	—
脊椎動物	両生	無尾	ツチガエル	<i>Glandirana rugosa</i>	ツチガエル														
E-3	新田川本流	37.6444°	141.0018°	R3.10.20	脊椎動物	硬骨魚	ウキ	ウキ	<i>Anguilla japonica</i>	ニホンウナギ	2	0.49	未成魚/成魚	魚類	内臓除去	23	N.D. (1.2)	23	—
					脊椎動物	硬骨魚	ウグ	アユ	<i>Plecoglossus altivelis altivelis</i>	アユ	22	0.82	未成魚/成魚	—	—	35	N.D. (1.4)	35	—

※1：生物は、当該調査水域またはその周辺で採取したものである。

※2：水生生物を複数採取できた場合は、これらを混合して試料とした。

※3：複数種の混合試料においては、最も多く採取できた優占種を、和名に下線で示した。

※4：生物試料は、全個体を測定することを原則とするが、消化器系に残留した未消化の餌料や底泥等は測定しないよう、内臓（胃、腸）の除去が可能な試料については、除去して測定した。

※5：プランクトン（浮遊藻類）とは、湖沼水または海水を40μmのプランクトンネットで漉した残留物を指す。

※6：河床付着物（藻類を含む）とは、石に付着した藻類をブラシ等で掻き落としたものであるが、無機態のシルト・粘土等の微細粒子が含まれることがある。

※7：N.D.は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

※8：放射性物質濃度の数値には計数誤差等が含まれているが、本報においては記載していない。